

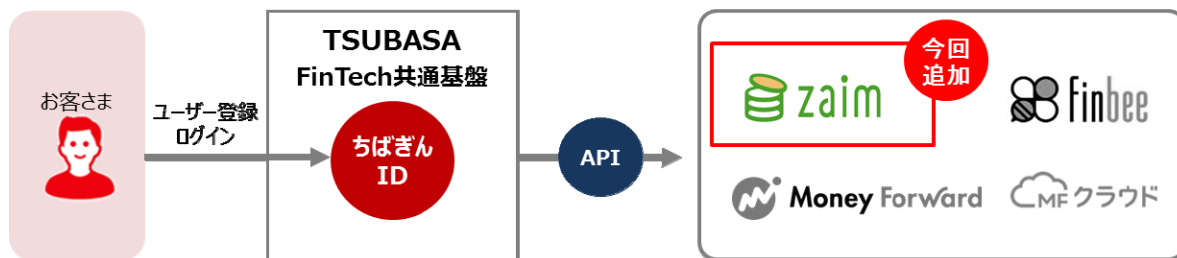


「TSUBASA FinTech共通基盤」による オンライン家計簿サービス「Zaim」の提供開始について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2018年7月27日（金）より、「TSUBASA FinTech共通基盤」（以下、「共通基盤」）^{※1}をつうじ、株式会社Zaimが提供するオンライン家計簿サービス「Zaim」の提供を開始しました。なお、この共通基盤をつうじ、お客さまに提供するフィンテックサービスは、今回の「Zaim」が加わったことで4種類となります。

「Zaim」のご利用にあたっては、これまで個人向けインターネットバンキングの契約が必要でしたが、今回、共通基盤と連携することで事前にご登録いただく「ちばぎんID」^{※2}によりお客さまの認証を行いますので、インターネットバンキング契約のないお客さまでも本サービスをご利用いただけるようになります。

<TSUBASA FinTech共通基盤をつうじたフィンテックサービスご利用のイメージ>



※1 「TSUBASAアライアンス」参加行（千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行）とT&Iイノベーションセンター株式会社が共同で構築した、フィンテック企業等の外部事業者が同一の仕様で接続できるオープンAPIのプラットフォームのことで。

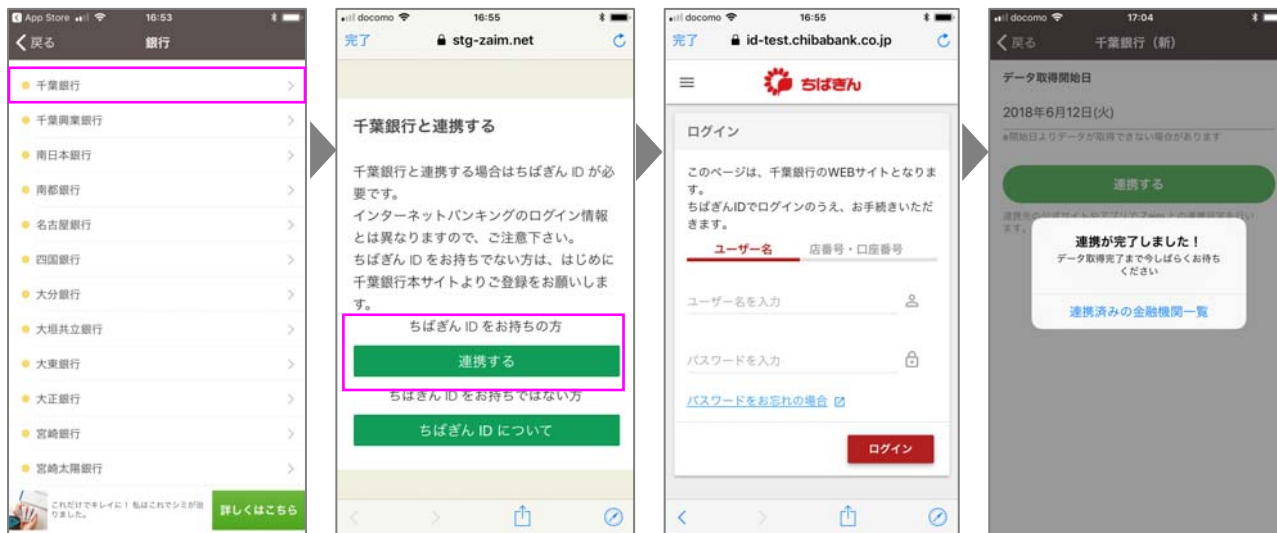
※2 インターネットで提供されるサービスを共通のIDでご利用いただくための仕組みです。

以上

オンライン家計簿サービス「Zaim」について

「Zaim」は、日本最大級のオンライン家計簿サービスです。銀行口座やクレジットカードを連携することで、自動で家計簿作成、複数口座をまとめた資産管理ができます。API接続することにより、当行口座情報を安全かつシームレスに「Zaim」へ連携することができます。

ご利用イメージ



Zaimのアプリの画面上で
銀行との連携画面に進み、千葉銀行を選びます

ちばぎんIDにログインし
口座情報連携に同意します

連携完了です